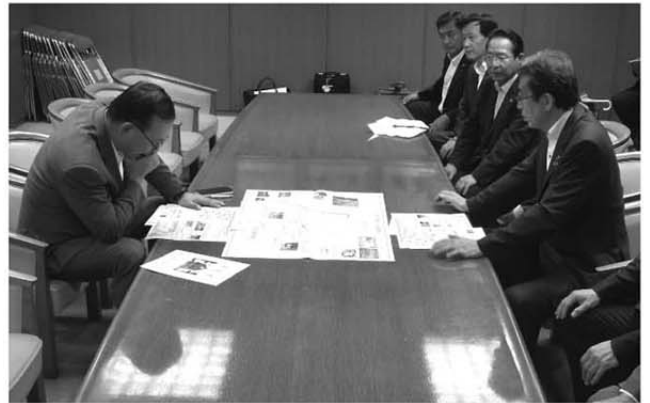


舞鶴市重点施策について国・京都府に要望する

市民・地域が一体となって目指す、地域の特性を活かしたまちづくりの目標である『「交流人口300万人・経済人口10万人」の都市・舞鶴』の実現に向けて、国や京都府との連携をさらに強固なものにするために、7月7・8日の両日、舞鶴市・舞鶴市議会・舞鶴商工会議所の3者合同で国に対し要望活動を実施しました。

多々見市長、桐野議長、廣瀬会頭ら16名が参加し、初日は、大阪の近畿地方整備局で森局長・関係部長に要望を行い、翌日は、国土交通省と地元選出国會議員を順次訪問し、谷垣自由民主党幹事長、徳山国交省技監（現事務次官）をはじめ港湾・道路・水管理の関係部局長に対し精力的に要望を行いました。

また、これに先立って7月1日には、京都府庁を訪問し、山下副知事をはじめ関係部署の京都府幹部に要望を行いました。



谷垣幹事長へ要望（自由民主党本部）

【要望の内容】

【関西経済圏における日本海側拠点機能の強化】

1. 「京都舞鶴港」の振興と整備
2. 舞鶴若狭自動車道
福知山IC～舞鶴西ICの
四車線化の早期完成
3. 国道27号「西舞鶴道路」等の
早期整備
4. 主要地方道小倉西舞鶴線
白鳥トンネル区間四車線化の
早期完成

【安心・安全の基盤づくり】

1. 「由良川下流部緊急水防災対策」
の年度内完成と「由良川緊急
治水対策」の早期完成
2. 舞鶴西市街地における
総合治水対策

